

平成29年度 第6回酒田市元気みらいワークショップ



日時 平成29年9月18日(月)9:30~12:00

場所 酒田市役所1階フリースペース

参加者 公募に申し込んでくださった12名の方々
(第6回は4名欠席で8名参加)

テーマに関連する課の職員

(都市デザイン課、まちづくり推進課、子育て支援課、健康課、土木課、商工港湾課、
企画管理課、社会教育文化課 計11名)

ファシリテーター 遠藤智栄 氏

仙台市在住。東北各地でまちづくりやNPO活動、ワークショップ等を支援。

■ワークショップ

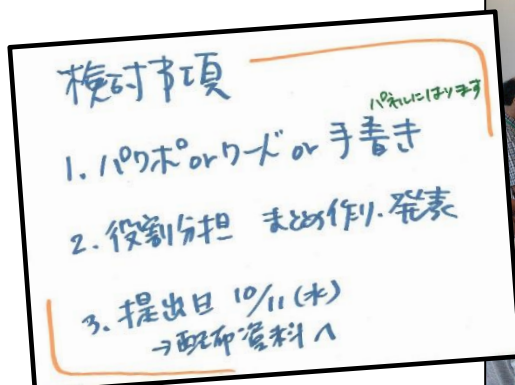
チェックイン!



ワークショップ

- (1) 発表会の概要
- (2) 提案のまとめ方
- (3) 話し合い
- (4) 次回の確認
(発表会の概要)

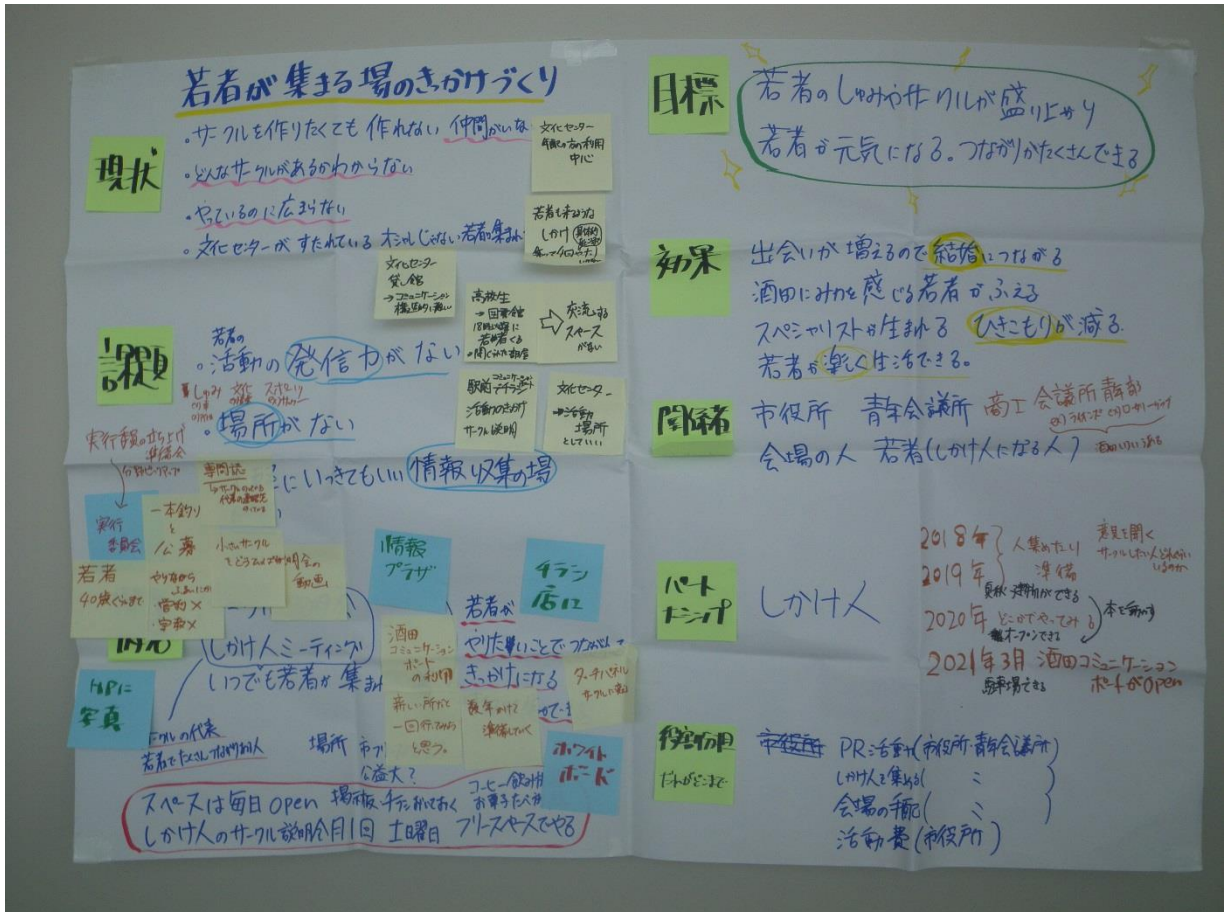
今回も、テーマに関連する
職員が参加しました。



若者が集まる場のきっかけづくりチーム



テーマ② 若者が集まる場のきっかけづくり



平成29年度元気みらいワークショップ
第6回終了時点での 事業テーマ一覧

No	テーマ(仮称)	▲困っている現状	▲課題	■提案内容	●目標
1	コミセンの活用(仮)	<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗、廃校、空き家、コミュニティセンターが多くあるのに活用されていない。 若者や子育て世代の人がイベント(活動)を企画しても使える場所を知らない。知っているても使用料が高い。 若者や子育て世代の人が参加したいと思うイベントが企画されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信力が弱い。 コミュニティセンターが若者や子育て世代に利用されていない。 地域にある魅力的な施設や場所が有効活用されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 一部のコミセンを重要拠点化して管理のみではなく情報発信やイベントのプランニングも行う。 空き店舗、廃校、空き家、コミセンの使用状況を把握し、情報を一元化し、誰でも使用しやすくなるシステムを作る。 運営元に提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティセンターを利活用して地域力を上げる。
2	文化の光プロジェクト～若者が集まる場のきっかけづくり～	<ul style="list-style-type: none"> サークルを作りたくても作れない。仲間がいない。 どんなサークルがあるかわからない。 やっているのに広まらない。 	<ul style="list-style-type: none"> 若者が気軽に集まる場がない。 若者のサークル活動の発信力が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> しかけ人ミーティングを行う。 コミュニケーションボードでの情報発信 ホームページで情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 文化センターとコミュニケーションボードをつなぎ、若者の趣味やサークル活動のきっかけをつくる。 若者の趣味やサークル活動が盛り上がり、たくさんのつながりが生まれ、若者が元気になる。
3	地域みんなで子育て	<p>【コミセン活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 孤独なお母さんが多い。 平日、家の近くで集える場所がない。 子育て世代以外の人は、子育てに興味がない。 コミセンが高齢者の利用が多く、子育て世代は利用しない。 妊婦さん、赤ちゃんに交流の場がない。 お父さんにも子育てに参加して欲しい。 		<ul style="list-style-type: none"> コミセンの活用(平日に子育て世代が利用できるようにする。) ※保健師、保育士、読み聞かせ、ボランティアきてほしい。 コミセンの回覧板で周知 地域のことを知る(保育園、小中学校だより、PTAだよりを回覧) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のことをみんなで知り、誰でも知り合える場所をつくる。
		<p>【遊び場づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> のびのび遊ぶ場所がない。 親が遊び方を知らない。 水遊び場がない。(海水浴ではない水遊び) お母さん1人でも子どもを安全に遊ばせることができる場所が欲しい。(自然はあるけど日常的に遊ぶのは難しい。) 		<ul style="list-style-type: none"> 屋内、屋外と区切った遊び場もよいが、屋内だけでなく屋外の遊びができるようなものをつくる。 ※秋田港湾エリア内にある。山形べっこ広場 天道・東根 水遊び場をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心して遊べる場所(屋内外)をつくる。
		<p>【子育て情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てに困っている自信のないお母さんがいる。 お父さんも子育てに参加して欲しい。 子育て情報発信(ハンドブックといっしょにマップを合わせたようなもの)最新のもの更新できているものがない。 今のお父さん、お母さんがほしい情報が載っていないのでは。 酒田市内の病気、感染症の流行の状況がわからない。 		<ul style="list-style-type: none"> 新しいツールによる情報発信。 ※Lineの活用(QRコードからの登録)無料でできるハンドブック 	<ul style="list-style-type: none"> 最新の情報が得られる。
4	バスは都市の元気の象徴	<ul style="list-style-type: none"> 帰る手段がないので、飲み会でお酒を飲んで帰ったことがない。 学生時代もバスが使いづらかった。 	<ul style="list-style-type: none"> バスの利用者が少ない。 利用したい時間にバスがない。 バス停の場所が知られていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 小中高生にバスの定期券をつくってほしい。 バス停にwifi バス内にwifi バス利用者へ優待サービスを タクシー会社と連携する週末バス運行 	<ul style="list-style-type: none"> 人を多く乗せたバスが町で見られること。 バスが移動手段として選択肢となる。

■その他

- ・次回、発表会は、平成29年10月15日(日)14:00~17:00
- ・会場は、希望ホール(3階)小ホール です。

以上で閉会しました。